

プログラム

9月6日(金)

開会の辞

13:00 ~ 13:10

世話人代表:曾良 一郎(神戸大学精神医学)

一般演題1 :免疫

13:10 ~ 14:10

座長:川股 知之(信州大学麻酔蘇生学)

1. (13:10-13:30)

「慢性疼痛の病態基盤におけるマクロファージ由来 matrix metalloprotease 12 の役割」

演者:小林 悠佳(和歌山県立医科大学薬理学)

2. (13:30-13:50)

「神経障害性疼痛における末梢性 VEGF シグナルの関与」

演者:木口 倫一(和歌山県立医科大学薬理学)

3. (13:50-14:10)

「多発性硬化症疼痛に対する麻薬性鎮痛薬の効果」

演者:溝口 広一(東北薬科大学機能形態学)

招待講演1

14:10 ~ 15:10

座長:南 雅文(北海道大学薬学研究院薬理学)

「Opiates/opioid situation and treatment system in Thailand」

演者:Dr.Apinun Aramrattana

(Department of Family Medicine, Faculty of Medicine, Chiang Mai University)

一般演題2 :がん・術後痛

15:10 ~ 16:10

座長:有田 英子(JR東京総合病院麻酔科痛みセンター)

1. (15:10-15:30)

「オピオイド増殖因子シグナル阻害によるドセタキセルの抗腫瘍作用の増強」

演者:鈴木 雅美(国立がん研究センター研究所
がん患者病態生理研究)

2. (15:30-15:50)

「抗がん剤エトポシドの反復投与による

小腸 P-glycoprotein の発現変動が経口モルヒネの鎮痛効果へ及ぼす影響」

演者:小堀 宅郎(神戸学院薬学部臨床薬学)

3. (15:50-16:10)

「IV-PCA 使用状況から分る手術後鎮痛に影響を与える因子の検討」

演者: 青木 謙典
(東京都医学総合研究所依存性薬物プロジェクト)

特別講演1

16:30 ~ 17:30

座長: 中川 貴之 (京都大学薬学研究所生体機能解析学)

「iPS 細胞の展開 ～真の実用化に向けて～」

演者: 青井 貴之
(神戸大学大学院医学研究科 iPS 細胞応用医学)

イブニングセミナー 共催: 塩野義製薬株式会社

17:30 ~ 18:30

座長: 池田 和隆 (東京都医学総合研究所依存性薬物プロジェクト)

「医療モデルによるヘロイン(オピオイド)依存症治療の試み」

演者: 麻生 克郎
(公益財団法人復光会 垂水病院)

9月7日(土)

一般演題3 :形態・生理

8:30 ~ 9:50

座長:上園 保仁(国立がん研究センター研究所がん患者病態生理研究)

1. (8:30-8:50)

「 μ オピオイド受容体欠損(MOR-KO)による脳形態変化の観察
—MRI/Voxel based morphometry 法と組織染色による解析—」

演者:佐々木 一益
(東北大学精神・神経生物学)

2. (8:50-9:10)

「痛みによる不快情動生成における
背外側分界条床核内コルチコトロピン放出因子とニューロペプチドYの相反的役割」

演者:井手 聡一郎
(北海道大学薬学研究院薬理学)

3. (9:10-9:30)

「内在性オピオイドペプチド β -endorphin と
オピオイド受容体拮抗薬における鎮痛機序について」

演者:寺島 哲二(獨協医科大学麻酔科)

4. (9:30-9:50)

「脊髄電位依存型 Ca^{2+} チャネルがサブスタンスP放出に与える影響」

演者:高薄 敏史(獨協医科大学麻酔科学)

招待講演2

10:00 ~ 11:00

座長:鈴木 勉(星薬科大学薬品毒性学)

「Methadone Maintenance Therapy for Opioid Addiction in Indonesia」

演者:Dr.Ratna Mardiaty Soemardi
(Psychiatrist at Angsamerah Institution)

一般演題4 :創薬

11:00 ~ 11:40

座長:溝口 広一(東北薬科大学機能形態学)

1. (11:00-11:20)

「オピオイドリガンドの新規スクリーニング法確立および
 δ 受容体サブタイプとオピオイド受容体ヘテロダイマーと相関解析」

演者:横山 明信
(東京理科大学薬学研究科分子病理・代謝学)

2. (11:20-11:40)

「オキサアザトリシクロデカン骨格を有する新規オピオイド δ 受容体作動薬の設計と合成、
およびその薬理作用2」

演者: 藤井 秀明(北里大学薬学部生命薬化学)

ランチョンセミナー 共催: ヤンセンファーマ株式会社

12:10 ~ 13:10

座長: 岸岡 史郎(和歌山県立医科大学薬理学)

「ゲノム薬理学における薬剤師の活用」

演者: 平井 みどり(神戸大学医学部附属病院薬剤部)

特別講演2

13:50 ~ 14:50

座長: 曾良 一郎(神戸大学精神医学)

「幹細胞の自己組織化による神経系立体組織の *in vitro* 産生」

演者: 笹井 芳樹

(理化学研究所発生・再生科学総合研究センター)

一般演題5 : 長鎖脂肪酸

15:00 ~ 15:40

座長: 藤井 秀明(北里大学薬学部生命薬化学)

1. (15:00-15:20)

「下行性疼痛制御機構における長鎖脂肪酸受容体 GPR40 の関与」

演者: 中本 賀寿夫(神戸学院大学薬学部臨床薬学)

2. (15:20-15:40)

「脳卒中後疼痛に対する長鎖脂肪酸受容体 GPR40/アストロサイトの役割」

演者: 原田 慎一(神戸学院大学薬学部臨床薬学)

一般演題6 : 疼痛関連分子・遺伝子

15:40 ~ 16:40

座長: 徳山 尚吾(神戸学院大学薬学部臨床薬学)

1. (15:40-16:00)

「モルヒネ身体依存時の退薬による下痢におけるフリーラジカル及びシグマ-1 受容体の関与」

演者: 大屋 順平(星薬科大学薬品毒性学)

2. (16:00-16:20)

「トラマドール反復投与による神経障害性疼痛改善作用とグリア細胞の関与」

演者: 中川 貴之 (京都大学薬学研究所生体機能解析学)

3. (16:20-16:40)

「鎮痛薬感受性と関連するオピオイドペプチド遺伝子多型の解析」

演者: 笠井 慎也 (東京都医学総合研究所依存性薬物プロジェクト)